

令和2年1月20日

兵庫県のサイクルツーリズム推進に向けた
丹波地域モデルルート推進協議会委員 各位

兵庫県のサイクルツーリズム推進に向けた
丹波地域モデルルート推進協議会会長

第3回 兵庫県のサイクルツーリズム推進に向けた丹波地域モデルルート推進協議会
協議結果について（通知）

平素は、兵庫県のサイクルツーリズム推進に向けた丹波地域モデルルート推進協議会の運営に御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和元年12月25日付で、「丹波地域のサイクルツーリズム推進に向けた施策(案)」の協議を行ったところ、下記のとおり協議結果が整いましたので、通知します。

記

1 協議結果

以下の協議事項について、全構成員から異議なく賛成を得られたことから、原案のとおり承認された。

- ・協議事項 丹波地域のサイクルツーリズム推進に向けた施策(案)

| |
|---|
| 兵庫県 丹波土木事務所 企画調整担当 辰巳 裕章 TEL : 0795-73-3829 (直通) E-mail : Hiroaki_Tatsumi@pref.hyogo.lg.jp |
|---|

丹波地域のサイクルツーリズム推進に向けた施策

※ 施策の内容については、毎年協議会でフォローアップを行う

| 項目 | 実施内容 | 実施主体 | 実施時期 | | 今後 検討 | 備考 |
|---------------------------------------|------------------|--|-----------|----|----------|----------------|
| | | | 早期 | 継続 | | |
| 施策1 自転車走行環境整備 【道路管理担当】 | | | | | | |
| 安全・安心・快適 | ① 自転車通行空間整備 | 道路改良事業や交通安全事業等に合わせて整備 | 県・市 | | ● | |
| | ② 安全性の向上 | 舗装修繕、路肩の段差解消、除草等の局所的対策を実施 | 県・市 | | ● | 自転車走行上危険な箇所に限る |
| | ③ 自転車通行環境の改善 | 事業に合わせてエプロン幅の狭い街渠への取り替えを実施、側溝の蓋掛け、細目・格子状のグレーチングに交換 | 県・市 | | ● | 自転車走行上危険な箇所に限る |
| | ④ 注意喚起看板の設置 | 見通し悪い箇所、連続上り坂、連続下り坂等に看板を設置 | 県・市 | ● | | |
| | ⑤ 維持管理 | 道路パトロールの実施 ひび割れ・ポットホールの修繕、植樹の管理等 | 県・市 | — | ● | 自転車走行上危険な箇所に限る |
| 案内 | ⑥ ルート案内標識・標示の設置 | 交差点、分岐部の分かりにくい箇所に設置 | 県・市 | ● | | |
| | ⑦ 距離標の設置 | 約10km毎に設置（長距離の単路部における案内含む） | 県・市 | ● | | |
| 施策2 サイクリスト受入環境整備 【観光担当・道路管理担当】 | | | | | | |
| 環境整備 | ⑧ サイクリストの休憩施設の整備 | 約10km毎に整備、サイクルラックをコンビニ等に設置 | 県・市・民間 | | ● | |
| | ⑨ サイクリストの受入施設の整備 | 道の駅・公園等にサイクリストの拠点となる施設を整備 | 県・市 | ● | | |
| | ⑩ マナー啓発 | マナー啓発看板の設置等による自動車と自転車の相互理解の促進 | 県・市・警察・民間 | | | ● |
| 施策3 サイクリストへの情報発信 【観光担当・道路管理担当】 | | | | | | |
| 情報発信 | ⑪ ホームページの開設、運営 | ルートの魅力や見所を紹介 | 県・市 | ● | | |
| | ⑫ ルートマップの作成 | 兵庫丹波チャレンジ200のマップを作成 県下のモデルルートを網羅した全県マップを作成 | 県 | ● | | |
| | ⑬ ルートアプリの作成 | スマホやタブレットで利用可能なルートアプリの作成 | 県 | ● | | |
| 施策4 モデルルートの利活用 【観光担当】 | | | | | | |
| 地域振興 | ⑭ イベントの実施 | 近隣の商店や地元の方を巻き込んだサイクルイベントの継続的な実施 | 県・市・民間 | — | ● | ● |
| | ⑮ 地域ルートの検討 | モデルルートから派生する観光施設等を周遊する地域ルートの検討 | 県・市・民間 | ● | | ● |

【早期】概ね2年程度で実施

【継続】継続的に実施

【今後検討】ルートの利活用状況等を踏まえて検討

第3回 兵庫県のサイクリングツーリズム推進に向けた 丹波地域モデルルート推進協議会（書面協議 意見と事務局の考え）

先日、開催させていただきました書面協議について意見をいただきましたので事務局の考えを記載させていただきます。

- ・市の予算措置が伴うものは、少しでも早く、適時に情報提供された方がより確実に作業が進むと考えます。ご留意願います。
→予算措置の必要性の有無にかかわらず、進捗がありましたら随時情報提供を行います。

- ・サイクリストの受入施設について
場所の選定、設備内容、活用方法などについて協議する場はありますか？
→担当者会議にて協議を考えております。

- ・自転車メーカーや、地元の企業、農家様より協賛いただき、モバイルアプリを利用したスタンプラリー等は面白いかと思えます。（WAKAYAMA800等）
→丹波地域の特産品等を景品としたスタンプラリーの開催やイベントの実施は、丹波地域と兵庫丹波チャレンジ200の魅力発信につながると考えていますが、開催にあたっては、実施主体や予算などを調整し進めていきたいと考えています。

- ・JAPAN ECO TRACK(ジャパン エコトラック)の活用
初期投資は少しかさみますが、全国のモンベルストアにマップをおいてもらえたり、マップを作るのもお任せできます。
こちらにマップやスマホアプリを作るのを任せてしまってもいいかもしれません。
→一案として、今後の作成方法の参考にさせていただきます。